

		科目	単元・題材	学習のねらい・目標	課題等	評価について	
1	国語	国語総合④1-12ア	世界は謎に満ちている	・文章の内容を読み取る	①教科書P18-23 世界は謎に満ちている を読み、クラスルームで配信するフォーム課題に取り組む。	・提出物を各観点の評価物として扱う。	
2		国語総合④1-12イ					
3		国語総合④1-12ウ					
4		国語総合④1-34ア					
5		国語総合④1-34イ					
6		国語総合④1-34ウ					
7		国語総合④1-56ア					
8		国語総合④1-56イ					
9		国語総合④1-56ウ					
17		現代文A3-1	・小説を読む(=「相棒」・情報の探し方「映像を見て考える」)	・小説の世界を知り、登場人物等の心情を読み解く。 ・映像を視聴し、内容を的確に捉える。	・配付済の課題プリントに取り組み、漢字への理解を深める。 ・クラスルームで配信するフォーム課題「現代文A①～④」に取り組む。	・課題プリントの提出により「関心・意欲・態度」、「知識・理解」を評価する。 ・課題プリントとフォーム課題の取組状況から「関心・意欲・態度」、「話す」・「聞く」を評価する。	
18		現代文A3-2					
19		現代文A3-3					
20		現代文A3-4					
21		現代文A3-5					
22		現代文A3-6					
23		現代文A3-7					
24		現代文A(取出)3-567	・教科書読解の基礎	・教科書読解に必要な日本語能力を身に付ける。	・GSuite/classroomにて、別に示す通りとする。	・提出物を各観点の評価物として扱う。	
25		現代文B④2-1	①小説を読む(=「デューク」) ②漢字「漢字練習」	①小説を読む楽しさを味わい、登場人物等の心情を読み解く。 ②漢字、語彙、語句等を理解し、知識を身につける。	①教科書該当ページ(デューク)の音読を3回行う。 ①配布済みの課題プリント(デューク)に取り組み、漢字への理解を深め、小説内容・登場人物等の心情を理解する。 ②副教材(漢字テキスト)『意味から学ぶ 常用漢字 漢字検定5級～2級対応』のP50(4級 第23回 ランクB)～P59(4級 第27回 ランクB)の10ページ分すべての「漢字の書き取り練習」と「漢字力強化」に取り組む。【副教材(漢字テキスト)内に書き込むこと】	・課題プリントおよび副教材(漢字テキスト)の提出により「関心・意欲・態度」、「知識・理解」を評価する。 ・提出物を各観点の評価物として扱う。なお登校が再開された場合は、授業内での小テストを実施するが、さらなる休業延長があった場合には改めて指示する。	
26		現代文B④2-2					
27		現代文B④2-3					
28		現代文B④2-4					
29		現代文B④2-5					
30		現代文B④2-6					
31		現代文B④2-7					
32		現代文B④(取出)2-567ア	言葉を理解する	・日本語の言葉の意味を理解する。	・日常生活の中に出てくる日本語で、知らない言葉を取り上げ、意味を調べる。ノートかレポート用紙に単語を書き、その横に意味を調べて書く。意味は日本語で書くのが良いが、自分の主に使用する言語でもよい。なるべくたくさん調べよう。	・ノート・レポート点検で、知識・理解を評価する。 ・提出課題の取り組み状況で、関心・意欲・態度を評価する。	
33		現代文B④(取出)2-567イ					
34		古典A 古典Aイ	・説話 昔物語の世界「宇治拾遺物語」	・「説話」とはどのような文学なのか理解する。	・『宇治拾遺物語』について、文学ジャンルや成立、概要などを教科書やインターネット等で調べ、ノートに半ページ～1ページ程度にまとめる。休業明けの授業で提出する。 ・「清水の舞台から飛び降りる」ということわざの意味と使い方について調べる。このことわざを使った例文を1文考えて書く。休業明けの授業で提出する。	・提出物から関心・意欲・態度を評価する。 ・休業明けの授業で小テストを行い、知識・理解を評価する。	
35							
36		古典B④	・説話に親しむ「十訓抄」	・「説話」とはどのような文学なのか理解する。 ・和歌を読み、その背景に込められた心情等を味わう。	・『十訓抄』について、文学ジャンルや成立、概要などを教科書やインターネット等で調べ、ノートに半ページ～1ページ程度にまとめ、休業明けの授業で提出する。 ・古典の世界で、「和歌」にはどのような役割があったのか。インターネット、資料集等で調べ、ノートに半ページ～1ページ程度にまとめ、休業明けの授業で提出する。	・提出物から関心・意欲・態度を評価する。 ・休業明けの授業で小テストを行い、知識・理解を評価する。	
38		世界史	世界史A1-1	ヨーロッパのめざめ・大航海時代のはじまり	・ヨーロッパの価値観の変化を理解する。 ・大航海時代によってもたらされる世界の一体化について考察し、世界の国々の位置関係を把握する。	・配付済の課題プリントに取り組み、授業の予習をする。 ・各クラスのクラスルームで配信するフォーム課題「世界史に役立つ地理」に取り組む。	・課題プリントの提出内容により、知識・理解を評価する。 ・課題プリントとフォーム課題の取組状況から、関心・意欲・態度を評価する。
39			世界史A1-2				
40	世界史A1-3						
41	世界史A1-4						
42	世界史A1-5						
43	世界史A1-6						
49	日本史A3-1		近代以前のあゆみ 世界と東アジア	近代・現代の日本の歴史について理解する。 19世紀がどんな時代なのか把握する。	配付している課題プリントに取り組む。 年次のクラスルームに配信している課題に取り組む。	課題の取り組み状況から関心・意欲・態度を評価する。 課題の提出内容から思考・判断・表現、知識・理解を評価する。	
50	日本史A3-2						
51	日本史A3-3						
52	日本史A3-4						
53	日本史A3-5						
54	日本史A3-6						
55	日本史A3-7						

60	地歴公民	世界史研究	調べ学習Ⅰ	・与えられたテーマに沿って歴史上の人物について調べることで、知識を身につける。	・世界史研究のクラスルーム内の指示に従いレポートを作成する。	・課題の提出状況から「関心・意欲・態度」を評価する。 ・提出されたレポートの内容から「知識・理解」を評価する。 ・提出されたレポートの考察内容から「思考・判断・表現」を評価する。				
61		現代社会2-1	現代の経済社会と私たちの生活	・現代の経済についての知識を身につける。 ・自分たちの生活と経済のかかわりについて理解する。	・年次のクラスルームに示す通りとする。	・課題の提出状況から「関心・意欲・態度」を評価する。 ・課題の提出内容により、「思考・判断・表現」「資料活用」の技能「知識・理解」を評価する。				
62		現代社会2-2								
63		現代社会2-3								
64		現代社会2-4								
65		現代社会2-5								
66		現代社会2-6								
67	現代社会2-7									
72	政治・経済ア	現代国家と民主政治	政治とは何か ・国家とは何か	・教科書 p 8～11までをレポート用紙にていねいに書き写す。	・課題への取り組みにより関心意欲態度を評価する。 ・後日、小テストを行い、知識理解を評価する。					
73						政治・経済イ				
75	数学	数学Ⅰ③1-123ア	数と式 ・乗法公式	中学内容の復習しつつ、高校数学における基本的な数式の扱いを身につける。	・以下の6ページ分の課題に取り組む。  配付してある問題集「ネオバル数学Ⅰ」のp.8～p.13 (p.92,93の解答を見て赤で丸付けをする。)  問題集に直接計算過程や答えを書き込んでください。提出は次回登校日とします。(変更の場合は追って連絡します)	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。				
76		数学Ⅰ③1-123イ								
77		数学Ⅰ③1-123ウ								
78		数学Ⅰ③1-123エ								
79		数学Ⅰ③1-456ア								
80		数学Ⅰ③1-456イ								
81		数学Ⅰ③1-456ウ								
82		数学Ⅰ③1-456エ								
86		数学A 1-1					集合	集合に用いられる記号や用語、集合の表し方などの基本的な事項を理解する。	・以下の2ページ分の課題に取り組む。  ① 配付してある問題集「ネオバル数学Ⅰ」のp.34 (p.94の解答を見て赤で丸付けをする。)  ② 配付してある問題集「ネオバル数学A」のp.2 (p.70の解答を見て赤で丸付けをする。)  問題集に直接計算過程や答えを書き込んでください。提出は次回登校日とします。(変更の場合は追って連絡します)	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
87		数学A 1-2								
88		数学A 1-3								
89		数学A 1-4								
90		数学A 1-5								
91		数学A 1-6								
92	数学A(取出)1-12									
93	数学A(取出)1-5									
94	数学A(取出)1-6									
102	1	化学基礎1-1	純物質と混合物	混合物の分離精製法を6ついえるようになる	NHK高校講座(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/kagakukiso/)の「第2回純物質と混合物」を視聴して、教科書p14-17の理解を深める。動画が見られない場合は動画の内容のプリント(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/kagakukiso/archive/resume002.html)で学習する。視聴終了後にclassroomで配布するformの課題に解答して送信する。学校再開後に確認テスト、蒸留の実験を行う。	・formの提出に関心意欲態度とする。 ・提出されたformの成果で知識理解とする。 ・学校再開後の確認テストを主に思考判断表現として評価する。 ・学校再開後の実験の授業への取組とレポートを実験観察の技能とする。				
103		化学基礎1-2								
104		化学基礎1-3								
105		化学基礎1-4								
106		化学基礎1-5								
107		化学基礎1-6								
108		化学基礎(取出)1-12					語句の意味調べ	化学の言葉を日本語で覚えよう	20個の元素記号を日本語と英語で覚える。 google formによるテストを受けて送信する	全て関心意欲態度として評価する
109	化学基礎(取出)1-5									
110	化学基礎(取出)1-6									
111	23 生物基礎2-1	気候とバイオーム(教科書p.128～133)	地球上のバイオーム(生物群系)の特徴をおさえよう	NHK高校講座 生物基礎「第33回 世界のバイオーム(2)～さまざまなバイオーム～」(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/seibutsukiso/archive/chapter033.html)を視聴して、教科書p128～133の理解を深める。動画が見られない場合は動画の内容のプリント(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/seibutsukiso/archive/seibutsu18_33.pdf)で学習する。  動画視聴終了後に以下の2つの課題に取り組むこと。 ①google formにて配信する確認問題の問題を解き送信する。 ※formの問題は5月21日の12時までには解答を送信すること。 ②PDFファイルで配信する「生物基礎の休校中課題②」の問題をノートやルーズリーフ等に書いて答える。※自宅にて印刷できる場合は印刷したものに記入しても良い。  なお、課題の配信は5月12日の午前中に行う。  学校再開後確認テストを行う。	・formの提出に関心意欲態度とする。 解答期日(5月21日12時)までに解答が送信されなかった場合は減点の対象とする。 ・提出されたformの成果を知識理解として評価する。 ・PDFファイルで配信した問題については、学校再開後の提出をもって関心意欲態度として評価する。また、その取り組み状況をもって観察・実験の技能として評価する。 ・学校再開後の確認テストを主に思考判断表現として評価する。 ※4月9日に配布をした課題の評価について 学校再開時にワークシートの提出をもって関心意欲態度として評価する。提出されたワークシートの成果を知識理解及び思考判断として評価する。					
112	23 生物基礎2-2									
113	23 生物基礎2-3									
114	23 生物基礎2-4									
115	23 生物基礎2-5									
116	23 生物基礎2-6									
117	23 生物基礎2-7									
118	23 生物基礎(取出)2-567ア									
119	23 生物基礎(取出)2-567イ									

120	理科	物理基礎2-34	速度 (教科書p.6-13)	・速さと速度について理解する ・等速直線運動について理解する	NHK高校講座 物理基礎(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/butsurikiso/)を視聴して、教科書p.6-13の理解を深める。動画が見られない場合は動画の内容のプリントで学習する。視聴終了後にclassroomで配布する予定のformの課題に解答して送信する。学校再開後に確認テストを行う。課題についての詳しい指示は、今後classroomにて行います。それまでは教科書p.6~13を読んで予習をすること。	・formの提出に関心意欲態度とする。 ・提出されたformの成果で知識理解とする。 ・学校再開後の確認テストを主に思考判断表現として評価する。
121		物理基礎2-567				
122		2 地学基礎2-1	地質時代の区分	古生物の変遷と地球環境について理解する。	ルーズリーフまたはノートに次の課題を作成する。 課題1 教科書p82表1「地質年代表」を写す。 課題2 課題1にてできる「新生代」「中生代」「古生代」のそれぞれの示準化石を2つ選び、その生物の図(絵)を描きなさい。p88~95を参考にすること。 また、その化石(生物)の特徴について調べたことを描きなさい。  5月20日までに課題を終了すること。提出日は別途連絡する	課題1を観点①、観点④で評価する。 課題2を観点②、観点③で評価する。
123		2 地学基礎2-2				
124		2 地学基礎2-34ア				
125		2 地学基礎2-34イ				
126		2 地学基礎2-567ア				
127		2 地学基礎2-567イ				
128		2 地学基礎2-567ウ				
129		物理				
130	23 化学	酸と塩基	酸と塩基のそれぞれの性質を学び、中和反応について理解する	NHK高校講座 物理基礎(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/kagakukiso/)を視聴して、教科書p.108-129の理解を深める。動画が見られない場合は動画の内容のプリントで学習する。視聴終了後にclassroomで配布する予定のformの課題に解答して送信する。学校再開後に確認テストを行う。課題についての詳しい指示は、今後classroomにて行います。	formの提出と成果、学校再開後の確認テストで評価する。	
131	3 総合化学基礎	酸と塩基	酸と塩基のそれぞれの性質を学び、中和反応について理解する	NHK高校講座 物理基礎(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/kagakukiso/)を視聴して、教科書p.108-129の理解を深める。動画が見られない場合は動画の内容のプリントで学習する。視聴終了後にclassroomで配布する予定のformの課題に解答して送信する。学校再開後に確認テストを行う。課題についての詳しい指示は、今後classroomにて行います。	formの提出と成果、学校再開後の確認テストで評価する。	
132	生物	第1章 細胞と分子 1. 生体物質と細胞	生物体を構成する物質及び細胞小器官の特徴を理解する。	教科書P6~29を読み、スタディノートP3~5、8~11の問題を解く。わからないところは教科書見ながらでも構わない。スタディノートの解答は5月14日にclassroomで配信するので、各自答え合わせをおこなうこと。 その後5月18日にformにて確認問題を配信するので、5月21日12時までに返答すること。	学校再開時にスタディノートの提出及び取り組み状況をもって関心意欲態度として評価する。 formの提出及び解答状況を知識理解として評価する。 学校再開後の確認テストを主に思考判断表現として評価する。 教科書の内容の理解を深めるためにノートやレポートを作成するなど自主的に行ったものについては関心意欲態度及び観察実験の技能として評価する。 ※4月8日に配布した課題については学校再開時に提出してもらい、その後単元毎に確認テストを行い、知識理解として評価する。	
133	体育(1年)③1-12ア	体育理論「運動・スポーツの文化的特徴」  1 人間にとって「働く」とは何か 2 スポーツの始まりと変遷 3 文化としてのスポーツ  1 スポーツの技術と戦術 2 技能の上達過程と練習	・運動は人間にとってどのような意味をもっているのか学習する。 ・スポーツはどのように始まり、どのように発展してこんにちのようになったのか学習する。 ・なぜ人間の運動だけがスポーツという文化としてとらえることができるのか学習する。 ・メディアがどのようにスポーツを文化として変容させてきたのか学習する。	・教科書P.116~P.125、ノートP.106~P.110を使用して学習する。 ・ノートP.106、P.108、P.110は空欄を残さずすべて記入すること。 ・「確認テスト」を配信するので、期日までに解答、返信すること。	・後日ノート点検から<関心・意欲・態度>を評価する。 ・「確認テスト」から<思考・判断><知識・理解>を評価する。	
134	体育(1年)③1-12イ					
135	体育(1年)③1-12ウ					
136	体育(1年)③1-34ア					
137	体育(1年)③1-34イ					
138	体育(1年)③1-34ウ					
139	体育(1年)③1-56ア					
140	体育(1年)③1-56イ					
141	体育(1年)③1-56ウ					
142	体育(2年)2-12ア					
143	体育(2年)2-12イ					
144	体育(2年)2-12ウ					
145	体育(2年)2-34ア					
146	体育(2年)2-34イ					
147	体育(2年)2-34ウ					
148	体育(2年)2-567ア					
149	体育(2年)2-567イ					
150	体育(2年)2-567ウ					
151	体育(2年)2-567エ					

152	体育	体育(3年)3-12ア	体育理論 「豊かなスポーツライフの設計」 1 生涯スポーツの見方・考え方 2 ライフスタイルに応じたスポーツ	・スポーツがライフステージに応じてどのように楽しられているか学習する。 ・スポーツを生活のなかにうまく位置づけるためにはどのようにしたらいいか学習する。	・教科書P.158～P.171、ノートP.134～P.137を使用して学習する。 ・ノートP.134、P.136は空欄を残さずすべて記入すること。 ・「確認テスト」を配信するので、期日までに解答、返信すること。	・後日ノート点検から<関心・意欲・態度>を評価する。 ・「確認テスト」から<思考・判断><知識・理解>を評価する。
153						
154						
155						
156						
157						
158						
159						
160						
161						
162	保健(1年)①1-1	「体のつくりと働き」 ・骨格系 ・筋肉系  「現代社会と健康」 12 現代の感染症 13 感染症の予防	・体のつくりと働きについて学習する。 ・感染症の出現とそれが問題になった理由について学習する。 ・感染症の予防と対策について学習する。	・教科書巻頭ページ④、教科書P.32～P.35、ノートP.24～P.27を使用して学習する。 ・ノートP.24、P.26は空欄を残さずすべて記入すること。 ・「確認テスト」を配信するので、期日までに解答、返信すること。	・後日ノート点検から<関心・意欲・態度>を評価する。 ・「確認テスト」から<思考・判断><知識・理解>を評価する。	
163						
164						
165						
166						
167						
171	保健(2年)①2-1	「生涯を通じる健康」 1 思春期と健康 2 性意識と性行動の選択	・思春期の体と心に起こる変化を学習する。 ・異性と人間関係や性情報に対して、どのようなことに配慮した行動が必要かを学習する。	・教科書P.64-P.67、ノートP.56-P.59を使用して学習する。 ・ノートP.56、P.58は空欄を残さずすべて記入すること。 ・「確認テスト」を配信するので、期日までに解答、返信すること。	・後日ノート点検から<関心・意欲・態度>を評価する。 ・「確認テスト」から<思考・判断><知識・理解>を評価する。	
172						
173						
174						
175						
176						
177						
178						
179						
181						
182	後日連絡。	音楽紹介レポート	中学校までに授業で扱った曲を振り返り、考察する。	中学校までの音楽の授業の中で体験した曲の中で、最も印象に残っている曲についてA4サイズのレポート用紙またはルーズリーフにまとめ紹介する。 最初の授業時に提出する。	・提出された内容から関心・意欲・態度／鑑賞を評価する。	
183						
184						
188						
189						
190	音楽Ⅰ1-12	音楽紹介レポート	お気に入りのアーティスト、楽曲について考察する。	自分のお気に入りのアーティスト、楽曲について調べ、授業で紹介できるようにA4サイズのレポート用紙またはルーズリーフにまとめ、最初の授業時に提出する。	・提出された内容と授業時の紹介発表から関心・意欲・態度／鑑賞を評価する。	
191						
192						
193	音楽Ⅲ	音楽紹介レポート	自身が最も心動かされた楽曲について考察する。	自分が今までに触れた音楽の中で、最も心が動かされた楽曲について調べ、授業で紹介できるようにA4サイズのレポート用紙またはルーズリーフにまとめ、最初の授業時に提出する。	・提出された内容と授業時の紹介発表から関心・意欲・態度／鑑賞を評価する。	
194	美術Ⅰ1-12	デザイン 「パスタ皿の制作」	身近なものをデザインすることによって、日々の暮らしを豊かにすることを学ぶ。	直径24cmの磁器の皿に釉薬が塗ってあり、それを竹箸などで削って絵柄を描く。(削ったところが白くなる。) 後日焼成して実際に使用できる皿を制作する。釉薬の色は青、緑、黒、赤茶の4種類があり後日希望をとる。  ・パスタをおいしく食べるための皿をデザインする。どんなパスタを盛るのが想定する。(パスタ以外の種類も可。) パスタを盛りつけた時と食べ終わってからの図柄の見え方を考えてデザインする。 ・デザインはオリジナルのこと。既成のキャラクターの使用は不可。ただし、文様と文字については既成のものをそのまま使ってよい。いくつかアイデアを書いてみたら、直径24cmの円にデザインして提出。 * 提出方法：各A4レポート用紙1枚程度。最初の授業時に提出。(変更の場合は後日連絡。)	・提出されたデザイン画をもとに関心・意欲・態度と発想や構想の能力について評価する。	
195						
196						
197	美術Ⅱア	美術鑑賞レポート	西洋絵画に親しみ、鑑賞する	インターネット美術館 <a href="https://artmuseum.jp.or/">https://artmuseum.jp.or/</a> にアクセスし好きな作品を見つけその作品の感想を400字以上のレポートに書く。ノート、ルーズリーフなど紙は何でもよい。記載した西洋美術以外の作品、または作家について書きたい場合は各自で探して書いてもよい。登校時にレポートを提出。	提出されたレポートの内容から関心・意欲・態度、知識、理解を評価する。	
198	美術Ⅱイ					

199	芸術	美術Ⅲ	名画から受けるインスピレーション 『比較鑑賞しレポートを書く』	作風の特徴を読み取り、共通点と相互点、主題について等を考察する。	・美術Ⅲの教科書P15の「種まく人」(ゴッホ)と「種をまく人」(ミレー)を比較鑑賞する。作品の共通点と相互点について書く。 ・美術Ⅲの教科書P15の「孫」(安井)と「安井曾太郎と孫」(福田)を比較鑑賞する。「女官連」(ペラスケス)と「侍女ドーナヤ(...以下略)」(福田)を比較鑑賞する。画家の視点の違いから、それぞれの作品の主題などについて書く。 教科書がない人は、ネット検索等を利用すること。 美術Ⅲのクラスルームに参加し、そこにある課題に取り組み提出する。クラスルームに参加できない生徒は、紙に書いて最初の授業時に持参し提出する。	提出されたレポートの内容から、関心意欲態度、鑑賞を評価する。
200		工芸Ⅰ1-12	レポート「身近な製品を観察する」	身近な製品の工夫されている所を観察し、機能やデザインについて考察する。	・Google suite上のPDFファイルを読み、4つ以上の身近な製品の工夫されている所を観察し、スケッチをする。イラストは大きくはっきりと細部や立体感を意識して描く。・A4サイズの用紙又はルーズリーフ等に記入して登校時に提出。	提出された課題の内容から関心・意欲・態度、工夫、知識・理解を評価する。
201		工芸Ⅰ1-34				
202		工芸Ⅰ1-56				
203		工芸Ⅰ(3年)				
204		工芸Ⅱア	レポート	工芸Ⅰを振り返り、目標を明確にする	classroomに掲示されたプリントの内容をよく読み、レポートを作成する。	提出されたレポートの内容から関心・意欲・態度、知識・理解を評価する。
205		工芸Ⅱイ	レポート	工芸Ⅱまでを振り返り、目標を明確にする	classroomに掲示されたプリントの内容をよく読み、レポートを作成する。・レポート用紙又はルーズリーフ等に記入して登校時に提出。	提出されたレポートの内容から関心・意欲・態度、知識・理解を評価する。
		工芸Ⅲ				
207		書道Ⅰ	書道の基本について考える	・現代社会において、書道の知識技能の必要性について考える。 ・自分の書に対する興味関心を確認する。	・書道という芸術ジャンルについて、どんなものが世界中にあるか、また身近な生活のなかにあるか、具体的に書き記し、簡単な感想を添えなさい。(A4の大きさの用紙に400字以上で。)《レポート》 ・自分の人生の一番の夢をしっかりとわかりやすく字で表現してみる。用紙は何でもよい。(大切なのは伝えること。)《作品》	・芸術書道についての興味関心について評価する。 ・書の表現についての基本的な意識を評価する。
208		書道Ⅱ	篆書・隷書を知ろう	・篆書・隷書について興味を持つこと。 ・篆書・隷書の変遷や用筆の特徴を理解すること。	・教科書P.10～P.18を3回音読しながら、この篆書・隷書という書体についての自分なりの感想を書く。(A4サイズの紙に400字以上) ・自分の名前を篆書・隷書で調べて書く。(部首から組み立てる場合もある)(A4サイズ)(籠書きでもよし)	・篆書・隷書について興味関心が高まっているかを評価する。 ・篆書・隷書の特徴を理解しているかを評価する。
209		絵画	「ガラスのある静物」制作のための課題	・「印象派」について理解を深める。 模写を通して、色彩や、制作方法、表現技法の修得を目指すため、作品の背景をしっかりと理解する。	・「印象派」についてレポートを作成する。年代、場所、画家、作品、特徴などを押さえてまとめる。 ・インターネットによる画像検索などで印象派の作品を鑑賞し、気に入った作品とその画家についてレポートする。題名、画家名、制作年、所蔵美術館 作品についての解説、自分が気に入った点についてなどを押さえる。 *提出方法：各A4レポート用紙1枚程度。参照資料を明記すること。最初の授業時に提出。(変更の場合は後日連絡。)	・提出されたレポート内容によって関心・意欲・態度、鑑賞について評価する。
213		造形入門	鑑賞レポート	立体造形作品や彫刻に親しみ、鑑賞する	インターネットから好きな彫刻や立体作品を見つけその作品の感想を400字以上のレポートに書く。ノート、ルーズリーフなど紙は何でもよい。登校時に提出。	提出されたレポートの内容から関心・意欲・態度、知識、理解を評価する。
214		陶芸入門ア	手びねり「タタラづくり」	プリントを通して「やきもの」についての理解を深める。 ・「タタラづくり」による制作技法を理解し、制作を通し修得する。	・「やきもの」についてのプリント3枚を近日設定される「陶芸入門」のGoogle Classroomで確認する。2枚のプリントをよく読み、( )のあるプリントのみ、( )を埋めながら全文を写して提出。 ・「タタラづくり」について調べてまとめる。概要および制作方法などを押さえる。図を書いて説明してもよい。 ・「小皿」 約14x14cm (課題のデザインは半分サイズくらいに書く。) 外側の形が曲線だけでできたタイプと直線だけでできたタイプをそれぞれ2つずつデザインする。抽象形で、左右、上下対象は不可。 ・「マグカップ」 持ち手のみのデザインを10個以上書いて提出。持ちやすさや使って楽しい形、指をかけるタイプ、つまむタイプなどいろいろ考えてみよう。オリジナルデザインのこと。 *提出方法：各A4レポート用紙1枚程度。最初の授業時に提出。(変更の場合は後日連絡。)	提出されたデザイン画をもとに関心・意欲・態度と発想や構想の能力について評価する。
215		陶芸入門イ				
216		陶芸入門ウ				
217		染織入門ア				
218		染織入門イ				

219	染織発展	染織入門を振り返って	・染織入門で学んだことを振り返り染織発展の一年間の目標を立てる	染織入門を振り返ってレポートを書きなさい。文字数は、480文字以上640文字以内、必ず以下の内容を文章に入れること。 ① 染織入門の課題を通して楽しかった点、難しかった点。 ② 染織入門の反省点。 ③ 染織入門の課題で身についたこと。 ④ 染織発展を履修した理由と一年の目標。 以上。レポートは最初の授業時に回収するので持参すること。	・レポート点検から知識・理解を評価する。 ・記され目標から関心意欲度を評価する。
220	現代書	硬筆書写の重要性の理解と楷書について	・現代社会における硬筆書写の重要性を理解する。 ・楷書の基本点画の書写ができる。	・テキストP1～P9を3回音読し、字を書くときに大切なことについての自分の考えを400字以上で書きなさい。(A4の用紙に自由に書く・何枚でも) ・P1～P9の空欄をよく練習したうえで埋める。	・硬筆の勉強への関心と意欲について評価する。 ・実技課題を評価する。(テキストの指示を理解しているか。)
221	コンピュータグラフィックス入門ア	・アナログ作品とCG作品について ・CG作品制作について	・アナログ作品とCG作品について調べ、特徴や長所を述べるができる ・どのようなCG作品を制作したいか述べるができる	① 好きなアナログ作品一つを選び、作品名、画像添付が簡単な模写、選んだ理由、作品の説明、アナログとしての特徴と長所を書きましょう。 ② 好きなCG作品一つを選び、作品名、画像添付が簡単な模写、選んだ理由、作品の説明、アナログとしての特徴と長所を書きましょう。 ③ ①と②を参考に、よい作品とはどんな作品か書いてください。 ④自分がどのようなCG作品を制作したいか、そのためにはどうすればいいと思うか200字以上書いてください。 CG入門のクラスルームに参加し、そこにある課題に取り組んで提出する。クラスルームに参加できない生徒は、紙に書いて最初の授業時に持参し提出する。	・アナログ作品とCG作品について調べて書いたり、文章を書いたりする関心意欲について評価する。 ・提出物から、鑑賞について評価する。
222	コンピュータグラフィックス入門イ				
223	コンピュータグラフィックス発展	ポスター応募作品制作	・ポスター制作に関心を持ち、意欲的に制作する。 ・ポスターとして魅力的な表現を工夫する。 ・入門で学んだ基本技術を駆使し、伝わりやすいポスターを制作する。	・案を基に下書きを完成させ、次に進む承認を得る。 ・下書きを基に、お絵かきソフト等を使って作品制作を進める。 ・作品の途中経過をクラスルームに提出する。	・案、下書き、途中経過の作品画像から意欲関心態度を評価する
224	コミュニケーション英語Ⅰ④1-123ア	教科書 Lesson1 Kerama Blue (p18-p21) Lesson2 Cool Japan (p22-p25) 教科書ワーク (p6-p17)	Lesson1 ・be動詞の現在形及び否定形の文のしくみを理解する。 ・ケラマブルーについての英文を読んだり、聴いたりして内容を理解する。 Lesson2 ・be動詞、一般動詞、疑問詞の疑問文及び現在進行形の文のしくみを理解する。 ・海外から見た日本文化についての英文を読んだり、聴いたりして内容を理解する。	【課題等の配信方法】 GoogleClassroom ECI コミュニケーション英語Iのクラスで音声データ、予習ノート等を配信する。 配信予定日：5月11日(月) Googleformsによる <b>①確認テスト②単語テストを配信する。</b> 【学習方法】 ・音声データで教科書の文を聴く。(きく) ・予習ノートを見て意味を確認し、教科書を読む。(よむ) ・教科書を音読する。(はなす) ・教科書ワークをする。(かく) ・「速読英単語」p18-p25を読み、p20-p21,p24-p25の単語を覚える。  ・にほんご→えいご、えいご→にほんごにする。 ・ <b>①確認テスト②単語テストに回答し期日までに送信する。</b> 【4月15日に配布済み課題の提出】 「エースクラウン ワークブック (赤い冊子)」 「臨時休業中の課題」プリント 以上2点については学校再開後初回の授業に持参する。	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
225	コミュニケーション英語Ⅰ④1-123イ				
226	コミュニケーション英語Ⅰ④1-123ウ				
227	コミュニケーション英語Ⅰ④1-123エ				
228	コミュニケーション英語Ⅰ④1-456ア	速読英単語 トマトが食材になるまで①②(p18-p25)	・新しい英単語を覚える。		
229	コミュニケーション英語Ⅰ④1-456イ				
230	コミュニケーション英語Ⅰ④1-456ウ				
231	コミュニケーション英語Ⅰ④1-456エ				
232	コミュニケーション英語Ⅱ④2-1	LANDMARK Fit English Communication I	・同時通訳者である長井鞠子さんについての英文を読み、内容を理解する。 ・新出単語の意味を理解する。 ・昨年度触れた英文法に再度触れることで英文法の知識を養う。	・LANDMARK Fit I WORKBOOK Lesson 8 Part 1～Part 4 (※学校再開後の初回の授業で提出)	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
233	コミュニケーション英語Ⅱ④2-2				
234	コミュニケーション英語Ⅱ④2-3				
235	コミュニケーション英語Ⅱ④2-4	Lesson 8 Mariko Nagai, Super Interpreter		・Harmony English Grammar 20 Lessons Lesson 6、Lesson 7 (※学校再開後の初回の授業で提出)	
236	コミュニケーション英語Ⅱ④2-5				
237	コミュニケーション英語Ⅱ④2-6				
238	コミュニケーション英語Ⅱ④2-7				
239	コミュニケーション英語Ⅲ④ア	Viva! English CommunicationⅢ 授業ノート Lesson1、Lesson2	・新出単語の意味を理解する。 ・英文を日本語に訳し、英文読解力を養う。	Viva! English CommunicationⅢ授業ノートP.2とP.4の新出単語の意味調べと英文の日本語訳を記入する。授業ノートに直接記入すること。	・授業ノート点検から読むこと及び知識・理解を評価する。 ・日本語訳への取り組みから関心意欲度を評価する。
240	コミュニケーション英語Ⅲ④イ				
241	コミュニケーション英語Ⅲ④ウ				
242	英語表現Ⅰア	Vision Quest English Expression I Core 教科書 (p.111-113) Workbook (p.4-11)	英語の表現力を豊かにする	・Workbook p.4-11を直接解く。 ・教科書p.111-113の付表をA4の紙に写す。 ・英語で映画や動画を見て、使ってみたい表現を英語で10個A4の紙に書く。 ・Form課題に回答する。	・課題への取り組みから関心意欲度を評価し、取り組み内容から他観点を評価する。 ワーク以外の課題は紙ファイルにまとめる。
243	外国語	英語表現Ⅰイ			

244		英語会話Ⅱ(2年)	自己紹介文を書く。	・自分のことや趣味、好きな物について英文で表現できるようになる。	・自己紹介(趣味や好きな物など)を30語程度の英語で書く。ルーズリーフ等の紙に記入して、後日提出できるようにすること。	・課題提出から書くこと及び知識・理解を評価する。 ・課題への取り組みから関心意欲態度を評価する。
245		英語会話Ⅲ(3年)	自己紹介文を書く。			
246		総合基礎英語ア	テキスト-全商英検3級問題集	・英語の基本から学ぼう！ ①単語の読み方 ②英文読むときの区切り方(息継ぎする場所) ③英文のイントネーション(読み方の抑揚)	Google suit上のExcelまたはPDFファイルを開き、問題を解きなさい。	・課題への取り組みから関心意欲態度を評価し、 取り組み内容から他の観点(理解、知識理解、表現)の各観点を評価する。
247		総合基礎英語イ	テキスト-全商英検3級問題集	・英語の基本から学ぼう！ ①単語の読み方 ②英文読むときの区切り方(息継ぎする場所) ③英文のイントネーション(読み方の抑揚)	Google suit上のExcelまたはPDFファイルを開き、問題を解きなさい。	・課題への取り組みから関心意欲態度を評価し、 取り組み内容から他の観点(理解、知識理解、表現)の各観点を評価する。
248		総合発展英語	英文法ドリルFollow Up	文法の基本事項のおさらいをする。	・ドリルのp.8-p.11の問題を解く。(次回の配信で確認テストを実施予定) ・ Google Classroomで配信するクイズに回答する。	・課題への取り組みにより関心意欲態度を評価する。
249		英語発展	今年達成したい目標についてのエッセイを書く。 Write an essay about what you aim to achieve this year.	正しい語彙と綴りでアカデミックな英文を書くための足掛かりを作る。 The course is intended to improve students' academic writing skills using appropriate vocabulary and spelling.	A4の用紙1枚に自分の今年達成したい目標を書く。 Write an essay about your goal you aim to achieve this year. (One page, typed, double-spaced, Times New Roman, 12pt) If you don't have an access to the equipments you need to write your essay, you are allowed to submit a hand-written essay.	取り組み状況を見て判断する。
254		韓国朝鮮語入門ア	ハンガルの読み方(平音・有声音)	・ハンガルの仕組みを理解し、読むことができる。 ・ハンガルで自分の名前をかきことができる。	・教科書を見ながら、G-suiteで配信された課題に取り組む。 ・NHKの「テレビでハンガル講座」等を活用し、メディアで韓国朝鮮語に触れる。	・課題の取組状況や内容から、関心・意欲・態度と知識・理解を評価する。
255		韓国朝鮮語入門イ				
256		韓国朝鮮語発展	動詞の活用・過去形	・動詞を原形から辞書体へ活用し、丁寧な文章を作ることができる。 ・自分の経験を過去形で表現することができる。	・教科書を見ながら、G-suiteで配信された課題に取り組む。 ・NHKの「テレビでハンガル講座」等を活用し、メディアで韓国朝鮮語に触れる。	・課題の取組状況や内容から、関心・意欲・態度と知識・理解を評価する。
257	家庭	家庭基礎1-1	青年期の自立と家族・家庭	生涯発達の見点で、各ライフステージの特徴と課題について理解する。 家族、家庭について考え、家族の現状やこれから求められる家族の機能について考える。	教科書を読んで、配布している課題プリントに取り組む	課題の取り組み状況から、関心意欲態度を評価する。
258		家庭基礎1-2				
259		家庭基礎1-3				
260		家庭基礎1-4				
261		家庭基礎1-5				
262		家庭基礎1-6				
263		家庭基礎(取出)1-12				
264	家庭基礎(取出)1-5					
265	家庭基礎(取出)1-6					
266	子ども文化					「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「知識・理解」で評価
267	リビングデザイン					「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」で評価
268	ファッション造形基礎ア					「関心・意欲・態度」「知識・理解」で評価
269	ファッション造形基礎イ(2年)					
270	服飾手芸Ⅱ(2年)					「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「知識・理解」で評価
271	服飾手芸Ⅲ(3年)					
273	食文化					「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「知識・理解」で評価

休業中の課題一覧

274	1	社会と情報1-1	・タッチタイピング ・G Suiteの使い方 ・メールの使い方	・校内ネットワークの使い方について知る、慣れる。 ・PC教室における、キーボードの使い方の基礎を知る。	・単元ごとのワークシートをGoogle Formsで出題する。 ・Classroomに参加している生徒が回答する。 ※教員は、Google Formsをスプレッドシートに書き出し集計する。 ⇒授業時に、配布プリントに各自が取り組むことで、単元ごとの理解度を上げる。また、生徒が間違えた部分を集計結果から、生徒へフィードバックする。	・課題提出に対して「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対して「知識・理解」で評価
275	1	社会と情報1-2				
276	1	社会と情報1-3				
277	1	社会と情報1-4	・情報セキュリティ			
278	1	社会と情報1-5	【映像学習】			
279	1	社会と情報1-6	・ショートカットキー	・情報セキュリティに関する映像を見て、ワークシートで用語を覚える。		
280	2	社会と情報(2年)	・キーボードについて ・キー入力について ・ショートカットキー	・キーボードの配置を覚えよう ・ひらがな入力や記号の名称を覚えよう ・普段使うショートカットキーを覚えよう	・単元ごとにG Suiteで課題を提示 ・授業時にチェックテストを行い、確認する。	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対し「思考・判断・表現」「知識・理解」で評価
281	2,3	文書処理演習ア	・検定【筆記編】 機械・機械操作	・検定問題、授業内期末試験で出題が予想される「間違えやすい漢字」を覚える。	・単元ごとのワークシートをGoogle Formsで出題する。 ・Classroomに参加している生徒が回答する。 ※教員は、Google Formsをスプレッドシートに書き出し集計する。 ⇒授業時に、配布プリントに各自が取り組むことで、単元ごとの理解度を上げる。また、生徒が間違えた部分を集計結果から、生徒へフィードバックする。	・課題提出に対して「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対して「知識・理解」で評価
282	2,3	文書処理演習イ	文書の種類・作成 ことばの知識			
283	2,3	文書処理演習ウ				
287	2,3	情報メディア	・情報とメディア ・メディアの歴史 ・メディアの変化と情報の選択 ・メディアとコミュニケーション	・メディアとは何かを正しく理解する。 ・情報メディアと名何かを正しく理解する。 ・情報機器の発展に伴うメディアの変遷を知る。	・単元ごとのワークシートをGoogle Formsで出題する。 ・Classroomに参加している生徒が回答する。 ※教員は、Google Formsをスプレッドシートに書き出し集計する。 ⇒授業時に、配布プリントに各自が取り組むことで、単元ごとの理解度を上げる。また、生徒が間違えた部分を集計結果から、生徒へフィードバックする。	・課題提出に対して「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対して「知識・理解」で評価
288	3	ウェブデザイン	・UDの定義 ・UDの歴史 ・UDの対象①～③ ・HTMLの基礎(用語とコード)	・UD(ユニバーサルデザイン)の定義を知り、正しく理解する。 ・UDが求められる背景を、UDの歴史から知り、正しく理解する。 ・UDを用いた、各自の発想力を深める。 ・ウェブデザインに必要なHTMLの基礎知識を復習する(1年次社会と情報で学んだ内容)	・単元ごとのワークシートをGoogle Formsで出題する。 ・Classroomに参加している生徒が回答する。 ※教員は、Google Formsをスプレッドシートに書き出し集計する。 ⇒授業時に、配布プリントに各自が取り組むことで、単元ごとの理解度を上げる。また、生徒が間違えた部分を集計結果から、生徒へフィードバックする。	・課題提出に対して「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対して「知識・理解」で評価
289	3	アルゴリズムとプログラム	・アルゴリズム ・流れ図記号 ・構造化定理	・基本要素を学ぼう ・手順に利用する記号を覚えよう ・手順の基本パターンを知ろう	・単元ごとにG Suiteで課題を提示 ・授業時にチェックテストを行い、確認する。	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対し「思考・判断・表現」「知識・理解」で評価
290	3	データベース	・表計算の復習 ・データベース言語	・関数名と計算式を思い出そう ・SQLの基礎を学ぼう	・スプレッドシートで提示する課題を解き、提出 ・単元を細かく区切り、チェック課題を提示する	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対し「思考・判断・表現」「知識・理解」で評価
291		ビジネス基礎ア	第2章経済と流通の基礎 1経済のしくみとビジネス	・経済についての基礎的・基本的なことから学ぶ	・Gsuite classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解く	・課題の取組の状況により、関心意欲態度を評価する ・課題の点検により思考判断表現、知識理解を評価する
292		ビジネス基礎イ				
293		マーケティング	第1章現代社会とマーケティング	・現代市場の特徴とマーケティングの発展について学ぶ	・Gsuite classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解く	・課題の取組の状況により、関心意欲態度を評価する ・課題の点検により思考判断表現、知識理解を評価する
294		簿記ア	第1篇簿記の基礎	・簿記の基本的なしくみについて学ぶ	・Gsuite classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解く	・課題の取組の状況により、関心意欲態度を評価する ・課題の点検により思考判断表現、知識理解を評価する
295		簿記イ				
296		簿記応用	新簿記 第5編決算 1費用・収益の繰り延べ	・決算整理に関する仕訳を学ぶ	・Gsuite classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを参考に解答する	・課題の取組の状況により、関心意欲態度を評価する ・課題の点検により思考判断表現、知識理解を評価する



休業中の課題一覧

297	福祉	3	社会福祉基礎ア	6-1 社会保険制度 6-2 医療保険制度 6-3 高齢者医療制度	・我が国の社会保険制度の概要をつかむ。 ・我が国の医療保険制度の概要をつかむ。 ・我が国の高齢者医療制度や医療提供体制の仕組みについて理解するとともに、説明と同意の重要性について身に付ける。	・GSuite/classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解答する。 ※まだclassroomに参加していない者は、すみやかに参加し課題に取り組んでください。	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価する。 ・課題内容に対し「知識・理解」「技能」で評価する。 ※なお登校が再開された場合は、授業内での小テストを実施する。
298		2	社会福祉基礎イ				
299		2	社会福祉基礎ウ				
300		2	介護福祉基礎	5-1-1 介護サービスの概要 1. 介護サービスの利用方法	・介護保険制度のサービス利用までの流れ、ケアマネジメントについて理解する。	教科書p.122-123を読み、当該授業のGSuite/classroomにて、別に示す通り課題を提出する。 まだclassroomに参加していない者は、すみやかに参加し課題に取り組んでください。	・提出物を各観点の評価物として扱う。なお登校が再開された場合は、授業内での小テストを実施するが、さらなる休業延長があった場合には別に指示する。
301		3	コミュニケーション技術	0-1 コミュニケーションと論理力	・言語的コミュニケーション(p.18)を鍛えることをねらいとして、論理的思考力を身に付ける。	NHK高校講座(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/ronri/)の「第1回ろんりのちから(1)三段論法」を視聴して、論理的思考力を深める。動画が見られない場合は「文字と画像で見る」(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/ronri/archive/resume001.html)で学習する。視聴終了後にclassroomで配付するformの課題に解答して送信する。  まだclassroomに参加していない者は、すみやかに参加し課題に取り組んでください。	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価する。 ・課題内容に対し「思考・判断・表現」「技能」で評価する。
304	国際		日本語A	文法、読解、表現	助詞の用法を理解する。 文章の内容を的確に理解する。	GSuite/classroomにて、別に示す通りとする。	GSuite/classroomにて、別に示す通りとする。
305			日本語B				
306			日本語C				
307	表現		演劇入門			後日、連絡します。	
308			演劇発展			後日、連絡します。	
310	環境		環境科学入門(2年)ア	家庭園芸の知識	家庭園芸の基礎知識を身につける。 作物の特徴や育て方を理解する。	5月21日以降に課題の配信を行う予定です。 それまでの間に「家庭園芸」についてや、前期で取り組む予定である「トウガラシ、紫蘇(赤・青)、ミニトマト、ゴーヤ、落花生、ゴマ、オクラ」についてネット等で情報を集めてみてください。	集めた情報を自主的にノートやレポート等にまとめ、学校再開後にそれを提出した場合関心意欲態度及び観察・実験の技能として評価する。
311			環境科学入門(3年)イ				
312			環境科学発展	昨年度(入門)の復習 農業の知識	昨年度、環境科学入門で行った内容を振り返ることで内容の定着をはかる。 農業に関わる基礎知識を身につける。 作物の特徴や育て方を理解する。	5月21日以降に課題の配信を行う予定です。 それまでの間に「農業の知識」についてや、前期で取り組む予定である「エダマメ、トウモロコシ、ナス、キュウリ、トマト」についてネット等で情報を集めてみてください。	集めた情報を自主的にノートやレポート等にまとめ、学校再開後にそれを提出した場合関心意欲態度及び観察・実験の技能として評価する。
313	総合		産業社会と人間(未来探索Ⅰ) 1-1	自分を見つめる	これからの自分を考えるため、自己理解を深める。	自分の性格の特徴、行動の特徴を理解するため、classroomで配信するフォームを入力し、提出する。また、結果について考察し、レポート提出を行う。詳細についてはclassroomより指示します。	課題の提出状況により関心意欲態度を、レポートについては思考判断表現として評価します。
314			産業社会と人間(未来探索Ⅰ) 1-2				
315			産業社会と人間(未来探索Ⅰ) 1-3				
316			産業社会と人間(未来探索Ⅰ) 1-4				
317			産業社会と人間(未来探索Ⅰ) 1-5				
318			産業社会と人間(未来探索Ⅰ) 1-6				
319			未来探索Ⅱ 2-1	働き方を考える	昨年度学んだ「フリーターについて考える」の内容を復習し、正規雇用と非正規雇用について考えるための素地を作る。	・フリーターの働き方について復習をし、自分の意見を述べる。 ・Classroomで配信された課題の内容を読み、A4サイズのルーズリーフ半分程度に自分の考えを書く。(半分以上書ける場合は書いて良い。) 提出は学校再開後の初回の授業で提出。	・文章量及び内容により総合的に判断をする。 指示された分量は最低限書くこと。
320			未来探索Ⅱ 2-2				
321			未来探索Ⅱ 2-3				
322			未来探索Ⅱ 2-4				
323			未来探索Ⅱ 2-5				
324			未来探索Ⅱ 2-6				
325			未来探索Ⅱ 2-7				
326			3 課題研究(未来探索Ⅲ) 3-1	課題研究	①研究領域・リサーチクエスションの確認 ②仮説の設定 ③アンケート分析方法	3年次のGSuite/classroomにて、別に示す通りとする。	・評価については、研究の取組状況、最終的な研究成果、発表を総合的に評価するため、休業期間中にも、積極的に研究活動を行うこと。
327			3 課題研究(未来探索Ⅲ) 3-2				
328		3 課題研究(未来探索Ⅲ) 3-3					
329		3 課題研究(未来探索Ⅲ) 3-4					
330		3 課題研究(未来探索Ⅲ) 3-5					
331		3 課題研究(未来探索Ⅲ) 3-6					
332		3 課題研究(未来探索Ⅲ) 3-7					